

裁かれるのは会社だ

判決を迎える三池不当解雇訴訟

小柳康治

三池不当解雇裁判闘争は、六月三十日の第十八回口頭弁論で最終準備書面を提出、原告側代理人金丸による弁論、さらに原告代表委員による弁論、さらに原告代表として最終陳述を行って結審となり、いよいよ十一月二十五日に判決を迎えることになった。

一九八八年七月十九日の提訴以来四年三ヶ月を経たことになる。この間、四人の弁護士はもとより多くの皆さんの支援と協力を得て、不当な解雇は認められないという立場を堅持して来た。判決を迎えるに当たって複雑な気持ちを抱えている。

「生き残り」策だと証言したが、果たして「生き残り」が可能なのだろうか。「優良炭鉱」としての看板はどこへ行ってしまったのかと言いたい。

芦別鉱ついに閉山

ついに閉山のときが来た。新石炭政策のスタートからわずか五ヶ月も経たぬ八月二十日に提案され、九月二日設置要求を提出、十八日に妥結した。

「ヤマの存続を願って来た労働者の努力を踏みにじるもので激しい怒りを覚えるが、今日の石炭情勢や差別炭鉱の状況を分析すると、有地の譲渡など市とも合意した。条件としては、特別加給金の日数で満額獲得には至らなかったが、その他は要求を実現した。雇用対策も労働条件、採用時期で前進。地域対策でも地元雇用の拡大、芦別市への地域振興資金の拠出、社会政策の強化、組織対策などが今後の課題となっている。



いまま、この街から住民がどんなに流出している。人口はひとりの三分の一のわずか三万七千人ほどに激減。毎日、クシの歯がぬけるように減りつづけている。七月七日に三万五千二百七十四人だった区の有権者は、九月二日には三万四千八百九十九人、二月月たらすで四百五十五人も減った。小中学校十九の全部を対象にした

腐食の街

千代田区は権力者たちの街だ。国会議事堂あり、衆参議員会館あり、首相官邸ありで、検察庁や最高裁、中央官庁の大部分、自民党本部、竹下派の経世会をはじめ与党派閥のほとんどがこの街に居をかまえている。日本の政治の中枢部であって、昼に夜に密議がかわされ、ここに通じるあらゆるパイプを通して巨額のカネが入ってくる。

この街の最高実力者ともなる「要求もしないのに」五億円が、飛脚便で届いたりする。この街の最高実力者ともなる「要求もしないのに」五億円が、飛脚便で届いたりする。

あほだら



今年の統一行事 吉野ヶ里、龍登園へ

恒例になっている三池労組の統一行事は、実行委員会が検討の結果、吉野ヶ里見学と川上峽・龍登園での交流を実施することになりました。西鉄貸切りバスを利用、八時二十分に十三間道路(白雲社横)に集合、八時三十分出発です。一年間の退職者を夫婦同伴で招待し、その労をねぎらいます。月末までに各分会で参加者を集約しますが、多数参加されるよう呼びかけています。



続発する 運搬事故をなくせ

最近、三池炭鉱(三池鉱)では南部八十卸部内の私条件が良くなり、MHPがフル稼働しています。前期の減産をとりもどすために、増産につなぐ増産を続けており、採炭は三十分の早出や残業を続けている状態です。揚炭のための大型炭車の運転手は、昼休みの四十五分を買い上げられて、飯を食う時間もなくなり「なんぞまきつぱい。今のままでは体がもたない」と言っています。

狂句

「そのつちに、大きな運搬事故が起るのではないかと」と、不安の声が上がっています。

大会宣言

先日の国会において、宮沢自民党内閣は「世界に貢献する日本」を大義名分にして、PKO協力を法案を自・公・民三党によって強行採決し、国民世論を無視して自衛隊の海外派兵を実施した。また、共和・佐川急便による政治献金問題は、自民党の金権・腐敗の体質が改めて問われることとなり、国民の政治に対する不信と怒りが一層増大している。

大会スローガン

- 一、第九次石炭政策による閉山・縮小合理化に反対し、雇用と生活を守り、労働諸条件向上のたたかいを強めよう。
- 一、労働者に対する一方的な犠牲性強要の基準解雇に反対し、解雇無効と損害賠償の裁判闘争に勝利しよう。
- 一、長期抵抗統一路線を基調に職場と地域闘争を強め、炭鉱労働者の統一闘争を前進させよう。
- 一、重要、重大、頻発災害の撲滅を目指し、日常の保安闘争を強め、安心して働ける職場を確立しよう。
- 一、憲法違反の自衛隊海外派兵に反対し、軍縮・核廃絶に向けた平和運動をさらに強めよう。